YA-MAN REPORT

ヤーマン株式会社　2024年4月期 報告書

2023.5.1 ▶ 2024.4.30

YAMAN

TOP MESSAGE ＝トップメッセージ＝

株主の皆様には、平素より格別のご高配、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
2024年4月期の経営成績や今後の取り組みなどについてご報告いたします。

代表取締役社長　**山﨑 貴三代**

当期（2024年４月期）の事業環境と業績について

当期の国内経済は、新型コロナウイルス感染症の感染法上の位置付けが第５類に移行され、社会経済活動の正常化が一段と進むなか、個人消費の持ち直しが見られ、訪日外国人旅行者数がコロナ禍前を上回る水準まで回復したことにより、緩やかな回復傾向にありました。

しかしながら、地政学リスクの高まり、世界的な資源価格の高騰の継続、物価の上昇、円安の進行などの影響は大きく、景気の先行きは依然として見通せない状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、2023年６月に公表した新・中期経営計画「Going Global Strategy」に５か年の数値目標として掲げた「売上高700億円」の達成に向けて、2023年11月に旗艦店「YA-MAN the store GINZA」を東京・銀座にオープンさせたほか、FDA・NMPAなどの各国の認証登録の推進、「表情筋研究所」での産学共同研究や直販ECシステム等の設備投資の強化、ヘアケア・シェーバーといった新カテゴリーの立ち上げなどに取り組んでまいりました。

足元の物価上昇による消費者マインドの回復の遅れ及び中国での経済停滞等により、当連結会計年度の売上高は32,023百万円（前連結会計年度比25.5％減）と前連結会計年度を下回りました。投資が先行したことによる費用の増加や、中国国内での諸状況を勘案して、中国向け売掛金の一部について、保守的・予防的に貸倒引当金を計上したこと及びコロナ禍当初に在庫確保のために調達した棚卸資産の一部について評価損を計上したこと等から、営業利益は416百万円（前連結会計年度比93.2％減）、経常利益は1,010百万円（前連結会計年度比82.9％減）、親会社株主に帰属する当期純利益は398百万円（前連結会計年度比89.8％減）と利益面でも前連結会計年度を下回ることとなりました。

海外では、これまで好調に推移していた中国国内での販売が、ALPS処理水の問題に端を発した日本製品買い控えや、RF規制に向けた他メーカーのRF搭載美容機器の安売りによる市場の混乱などの影響が残り、想定以上に落ち込みました。中国市場の減速は、回復傾向にあるものの、当面続くものと考えられますが、中国国内でのヤーマンブランドの認知度は高く、状況が回復するまでの一時的な落ち込みであると認識しております。また、今回のような中国国内の急激な変化に対処できる体制を整えるべく、これまでの代理店経由での販売に加えて、2024年１月に設立した雅萌（浙江）電子商務有限公司において、中国国内でのBtoC事業に本格参入するなど、販路や製品展開の見直しを通じて売上の回復を目指してまいります。なお、中国国内のALPS処理水の問題、RF規制の混乱及び中国国内の経済環境の停滞を勘案して、中国向け売掛金の一部について、保守的・予防的に貸倒引当金を計上しております。現時点においては、貸倒れや未回収等、具体的な損失は発生しておりません。

国内では、シェーバー・ヘアケアといった新カテゴリーや直販部門でのリピート施策について、未だ投資が先行し、売上の伸長に寄与することができませんでした。新カテゴリーへの投資については、市場規模が大きいだけに、認知度を上げて売上に結び付くまでの時間がかかるものと想定しており、広告施策や製品展開の見直しを行いながら、シェアの拡大を目指してまいります。さらに、サプライチェーンの見直し、広告宣伝の効率化、リピート商材の拡充などにも注力し、コスト削減と売上の底上げを目指してまいります。

次期（2025年４月期）の見通しについて

当社は、2023年６月に中期経営計画「Going Global Strategy」を策定し、グローバルブランド・カンパニーへの道程を示すとともに、中期（2028年４月期）では売上高700億円を目標とすることを公表しております。

これを達成するため、ブランディング、研究開発、海外展開などに対する投資を強化し、各販路の更なる伸長を図ってまいる所存です。

ただし、海外部門では、中国において、ALPS処理水の影響、RF規制の混乱及び中国国内の経済環境の停滞により、その回復には時間がかかると見込み、中期経営計画で2025年４月期に計画していた売上高500億円の目標は、１年後ろ倒しになる見込みです。

なお、2028年４月期での売上高700億円の目標に、変更はございません。

2025年４月期の連結業績予想につきましては、国内での銀座旗艦店の通期販売及び新カテゴリでの販売増加や、海外での2024年１月に設立した雅萌（浙江）電子商務有限公司での通期販売により、売上高35,000百万円（対前年度比9.3％増）と増収となる見込みです。また、効果的な広告宣伝費の見直しや、前連結会計年度に計上した貸倒引当金繰入額や棚卸評価損の計上が減少すること等により、利益については、営業利益2,500百万円（対前年度比500.6％増）、経常利益2,200百万円（対前年度比117.6％増）、親会社株主に帰属する当期純利益1,550百万円（対前年度比289.1％増）としております。

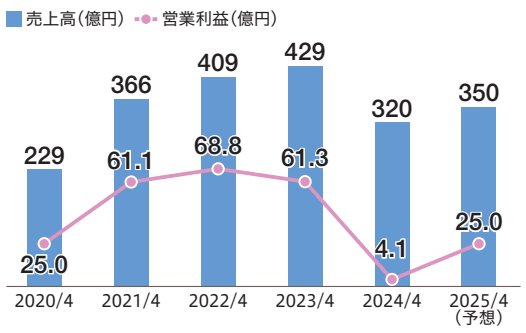
株主様への利益還元について

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つとして位置付けております。配当金につきましては、毎期安定的・継続的な実施を原則とし、将来の売上拡大に繋げるための積極的な投資と内部留保による財務体質の強化を維持しつつ、期中の業績や配当性向などを総合的に勘案して、決定することとしております。

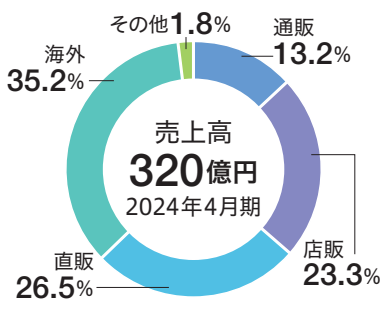
当期の期末配当につきましては、１株当たり4.75円とさせていただきました。

また、次期の配当予想につきましては、上記方針に基づき１株当たり年間9.00円（内、中間配当4.25円）としておりますが、利益の状況を鑑みながら最終的な金額を決定する予定です。

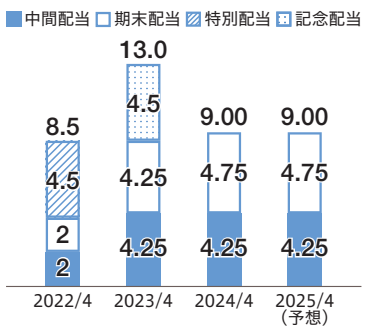
業績推移



セグメント別売上高構成比



1株当たり配当金（円）



SPECIAL FEATURE ＝特集＝

中期経営計画進捗報告

当社は2023年6月に、2024年4月期から2028年4月期までの5か年 に係る中期経営計画を公表いたしました。
この計画では、当社が目指す「グローバルブランド・カンパニー」へ の道程を示すとともに、数値目標として「売上高700億円」の達成を掲げております。ここで、計画の1年目を終えた進捗をご 報告させていただきます。

中期経営計画の進捗

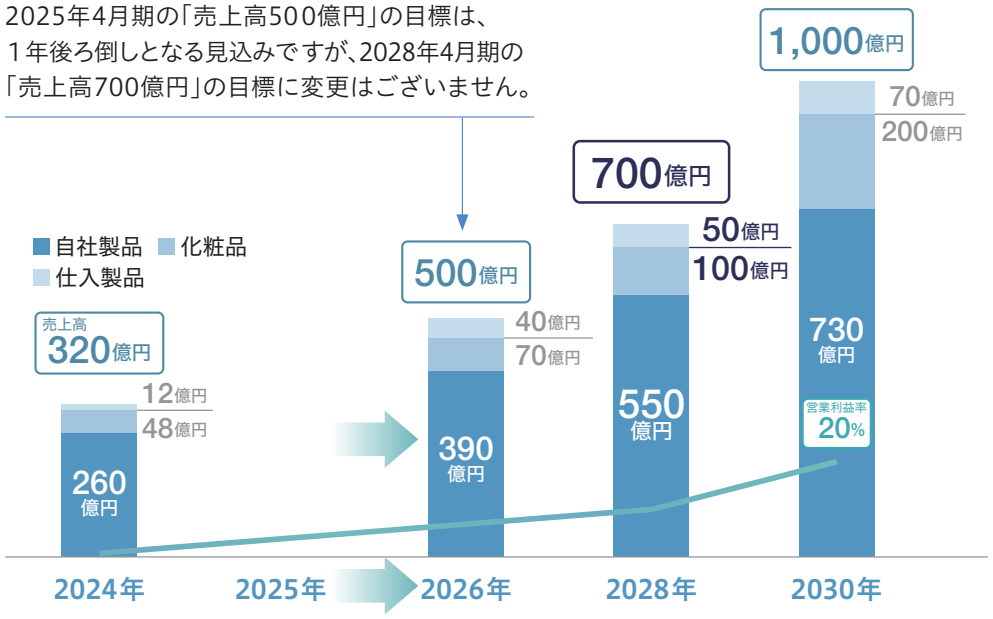
●国内
- 銀座に旗艦店をオープン
- 新カテゴリーの創出（オーラルケア・美容医療）
- 表情筋研究所の拡充

●海外

中国
- NMPA取得（IPL脱毛器*）
- 新美容機器発売
- 子会社設立による直接販売開始

＊ 日本では未販売

2025年4月期の「売上高500億円」の目標は、
1年後ろ倒しとなる見込みですが、2028年4月期の
「売上高700億円」の目標に変更はございません。

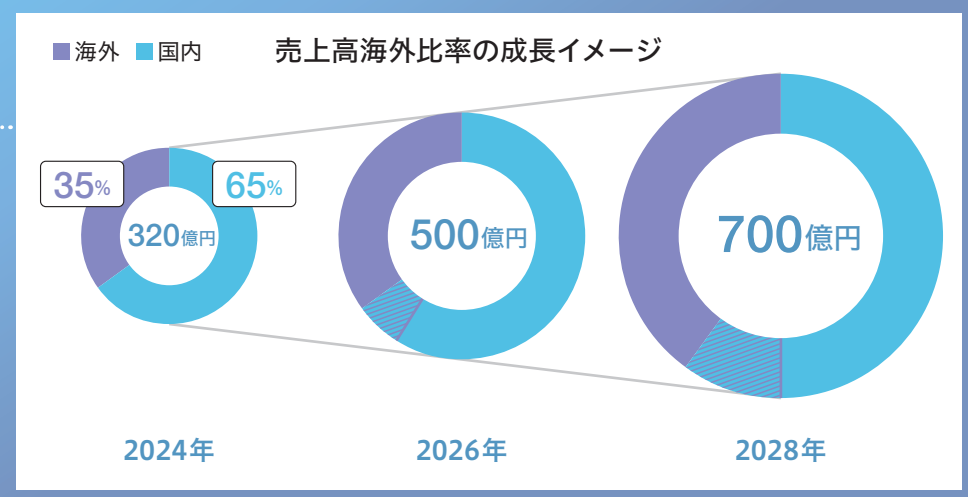


中国におけるALPS処理水の影響、RF規制による市場の混乱、中国国内経済の停滞について、その回復に時間を要すると見込んだため、2025年4月期に計画していた売上高500億円の当初目標を、2026年4月期へ1年後ろ倒しといたしました。これらの状況を勘案し、環境の変化に対応できる財務耐性の強化を目的に、当連結会計年度において中国向けの売掛金の一部について、保守的・予防的に貸倒引当金を計上しておりますが、現時点において貸倒れや未回収等は発生しておりません。

計画の一部変更に 伴う追加施策

グローバル展開の加速
- 中国市場へのアクセス多様化（雅萌（浙江）電子商務有限公司設立によるBtoC事業参入）
- 中国以外の海外市場開拓の加速

国内市場における競争力の強化
- 新カテゴリー（オーラルケア・美容医療）の販売強化
- ヘルスケア分野への進出検討



会社概要・株式状況

会社概要（2024年4月30日現在）

商号	ヤーマン株式会社
設立	1978年（昭和53年）5月27日
資本金	1,813百万円
従業員	432名
事業内容	美容健康関連機器及び化粧品の研究開発・製造・販売、バラエティ雑貨等の仕入販売

株式の状況（2024年4月30日現在）

発行可能株式総数	195,555,520株
発行済株式総数	58,348,880株（自己株式3,327,668株を含む）
株主数	83,516名
単元株式数	100株

大株主

株主名	持株数（株）	持株比率（%）
山﨑静子	9,527,450	17.31
山﨑貴三代	6,204,600	11.27
日本マスタートラスト信託銀行㈱（信託口）	2,973,000	5.40
一般社団法人美山﨑	2,811,050	5.10
山﨑光英	2,453,600	4.45
Victoria Yamazaki	2,080,000	3.78
山﨑知美	2,080,000	3.78
山﨑岩男	1,473,600	2.67
エコライト合同会社	643,900	1.17
伊藤千保美	429,600	0.78

（注）1. 持株比率は、小数第3位以下を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

役員一覧（2024年7月26日現在）

代表取締役社長	山﨑貴三代	常勤監査役*2	鳥山　望
取締役	宮﨑昌也	監査役*2	鴛海量明
取締役	戸田正太	監査役*2	河本智子
取締役	髙田　潤		
取締役*1	石田和男		
取締役*1	栗原　猛		
取締役*1	井川沙紀		

＊1 社外取締役　＊2 社外監査役

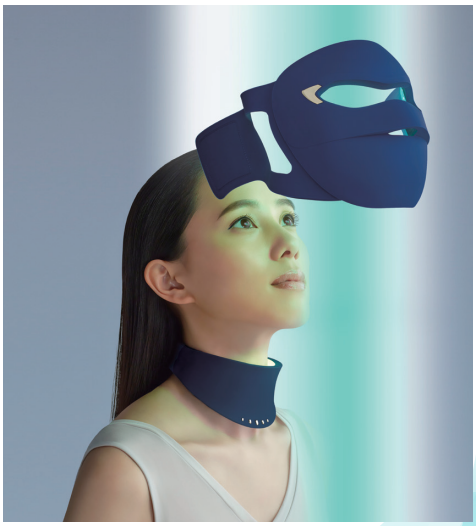
株主メモ

事業年度	毎年5月1日から翌年4月30日まで
定時株主総会	毎年7月
基準日	定時株主総会　4月30日 期末配当金　4月30日 中間配当金　10月31日
公告方法	電子公告。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載。
単元株式数	100株
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
（電話照会先）	0120-782-031（フリーダイヤル） 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

PRODUCTS・TOPICS ＝製品情報・トピックス＝

5年連続美顔器マーケットシェアNO.1[*1]獲得

このたび、当社の主力である美顔器カテゴリーにおいて、５年連続マーケットシェアNo.1[*1]を獲得いたしました。EMSで眼輪筋を直接ケアする目もと用美顔器『デザインリフト』は、発売からわずか１か月弱で初回生産分を完売いたしました[*2]。また、お悩みに合わせた3色のLEDで肌の明るさケアやハリケアなどを目指し、装着するだけでLEDによる美肌ケアが全顔ムラなく行えるウェアラブル光美容器『ブルーグリーンマスク』を2023年11月に「YA-MAN the store GINZA」で先行発売。その後、販売店舗を拡大し、海外のお客さまを中心にご好評いただいております。



＊1（株）富士経済『美容家電＆健康家電マーケティングトレンドデータ2020』2018-2019年実績、『美容＆健康家電市場・関連サービストレンドデータ2023-2024』2020-2022年実績、日本国内の美容家電全体におけるメーカーシェアとして

＊2 2023年11月13日～2023年12月8日

ヘアケアの新習慣「夜アイロン」を提案する『ナイトリペアアイロン』と、「保水ヘアアイロン」シリーズから『スムースアイロンブラシ』を新発売

当社独自の低温×超音波テクノロジーで、浸透補修とくせ伸ばしを同時に叶える、まったく新しい概念のヘアアイロン『ナイトリペアアイロン』を2024年5月に発売いたしました。インバスで使用する浸透トリートメントと朝のスタイリングアイロンに加え、ヘアドライ後、就寝前に使う「ナイトリペアモード」を搭載し、翌朝のためのケアが髪質改善*へとつながる新習慣「夜アイロン」をご提案いたします。

また、「保水ヘアアイロン」シリーズから、髪の水分を保ちながら理想のスタイリングを叶えるブラシ型コードレスアイロン『スムースアイロンブラシ』を発売いたしました。

＊ 熱ダメージの低減、毛流れが整うことによる

ニードルコスメシリーズ累計出荷数100万個突破*

2023年末に発売した額・眉間用ニードル状美容液『メディリフト マイクロフィラー フォアヘッド』は、トレンドワードにもなっている“痛いコスメ”として多くのメディアで取り上げられ、リピート率も好調に推移しております。当社は2019年より「ニードルコスメ」として『メディリフト ニードルリフトクリーム』の販売を開始し、2023年10月末にニードルコスメシリーズの累計出荷数が100万個を突破*いたしました。

＊ 2019年９月1日～2023年10月31日までの累計出荷個数

NEWS

IPL脱毛器*中国NMPA認可取得
中国にて販売開始

＊ 日本では未販売

医療機関向けルート専売製品『ハイドラブライトスキン』販売開始

口腔洗浄器「ジェットフロス」
全国家電量販店にて販売開始

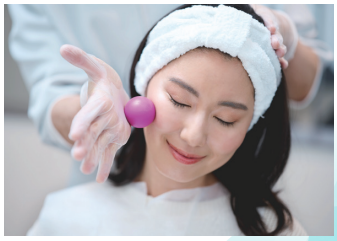
TOPICS ＝トピックス＝

ヤーマンオンラインストア
https://www.ya-man.com/

「YA-MAN the store GINZA」2階に『FACE LIFT GYM』がオープン

グローバル フラッグシップストア「YA-MAN the store GINZA」2階に、顔専門トレーニングジム『FACE LIFT GYM（フェイス・リフト・ジム）』が2024年1月にオープンいたしました。当社の研究開発拠点『表情筋研究所』から生まれたメソッドをもとに、専門のトレーナーによる最新の美容機器を使った表情筋トレーニングをご提供いたします。「PREMIUM」コースではヤーマン最高峰*の業務用マシン「クイーンリフト」シリーズの最新モデル『クイーンリフト for Pro 2』を使用した当店限定のトレーニングを行います。また、お客さまの肌を立体的に計測し、『表情筋研究所』の研究にフィードバック。美容技術研究における実証実験の場としても活用してまいります。

＊ヤーマンの業務用機器において



「キレイアップポイント」が一部店舗でも利用可能に

ヤーマンオンラインストア及び、お電話・FAX・ハガキで商品・サービスをご購入いただいたお客さまに、お買い上げ金額（税込）に応じて付与される「キレイアップポイント」が、ヤーマンオンラインストアに加えて、2024年6月より「YA-MAN the store GINZA」、7月より「なんばスカイオ店」でも1ポイント＝1円としてご利用いただけるようになりました。

株主優待のご案内

株主優待割引券が『FACE LIFT GYM（フェイス・リフト・ジム）』を含む直営店2店舗でもご利用可能になりました

保有株式数及び保有期間に応じて、当社一部直営店（フェイス・リフト・ジム含む）及び直販Webサイト（ヤーマンオンラインストア）でご利用いただける株主優待割引券を進呈いたします。
また、2024年度株主優待より「YA-MAN the store GINZA」及び「なんばスカイオ店」でも株主優待割引券をご利用いただけるようになりました。この機会にぜひご利用をご検討ください。
株主優待割引券のご利用期間は**2025年4月30日（水）23時59分まで**となります。なお、フェイス・リフト・ジムでご利用される場合は、必ず事前予約のうえ、ご利用期間内にご来店いただけますようお願いいたします。

発送時期　株主優待割引券は、2024年7月26日発送予定の「第50回定時株主総会決議ご通知」に同封のうえお送りいたします。再発行はいたしかねますので、ご注意願います。

保有株式数	保有期間			
	1年未満	1年以上2年未満	2年以上5年未満	5年以上
100株以上500株未満	**5,000**円の株主優待割引券（1枚）	**7,000**円の株主優待割引券（1枚）	**10,000**円の株主優待割引券（1枚）	**13,000**円の株主優待割引券（1枚）
500株以上	**14,000**円の株主優待割引券（1枚）	**17,000**円の株主優待割引券（1枚）	**20,000**円の株主優待割引券（1枚）	**23,000**円の株主優待割引券（1枚）

（注）保有期間とは、該当株式数を取得したことが株主名簿に記載または記録された日から基準日まで継続して保有した期間をいいます。詳細は同封の書類をご確認ください。

ヤーマン株式会社
https://www.ya-man.co.jp/
本　　店　東京都江東区古石場1-4-4
本社営業所　東京都江東区東陽2-4-2新宮ビル　TEL 03-5665-7330㈹

FSC ミックス 紙 | 責任ある森林管理を支えています FSC® C022915
VEGETABLE OIL INK